

第2学年〇組 生活科学習指導案

1 単元 町には すてきな ことが いっぱい

2 活動計画 (8時間完了)

- (1) 町の好きなところを紹介しよう 2時間
 (2) みんなで行ってみよう 2時間 (本時)
 (3) 見付けたことをみんなでお伝えしよう 4時間

3 本時の指導 (2時間連続90分)

(1) 目標

- 夏休み後の町の自然や生活の変化に気付き、地域の人々や様々な人の様子を調べたり、見付けた
 りすることができる。 【発表内容・カードの記述】 (関心・意欲・態度)

(2) 情報活用能力の育成について

**町を探検して気付いたり、見付けたりしたものをデジタルカメラで撮影し、伝えるために必要な情
 報を集めることができる。** (情報活用の実践力)

(3) 準備

学習カード 探検計画カード 探検地図 デジタルカメラ

(4) 指導過程(太字斜体…情報活用能力の育成に関わる部分)

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
5分	1 本時のめあてを知る。	○ 前時までの学習を思い出し、春の探検で見付けた場所、もの、人など、いろいろな出会いがあったことを想起させ、どのように変化しているか調べることを確認する。	○ 春の学区探検について想起しているか発表の様子からつかむ。
68分	2 めあて別のグループごとに探検へ出掛け、見付けたものや場所を撮影する。	○ 春との変化が分かる場所やもの、人々の様子をデジタルカメラで撮影し、必要な情報を集めさせる。 ★ 撮影の対象が見付けられないグループには春と違っているものや人々の様子を具体的に知らせ、撮影させるようにさせる。 ○ 前時までに話し合ったコースを探検させ、時間までに学校に戻るようさせる。	○ 町を探検して気付いたり、見付けたりしたものをデジタルカメラで撮影し、伝えるために必要な情報を集めることができたか、撮影した画像からつかむ。 ○ 春との変化が分かるものを撮影しているか活動の様子や撮影した画像からつかむ。
15分	3 探検した町で見付けたもの、気付いたことを発表する。	○ 互いの発表を聞いて気付いたことや分かったことについて話し合い、学習カードにまとめさせる。	
2分	4 次時の予告	○ 本時に撮影した画像を基に、見付けたものや気付いたことをまとめ、詳しく発表することを知らせる。	○ 夏休み後の町の自然や生活の変化に気付き、地域の人々や様々な人の様子を調べたり、見付けたりすることができたか、発表内容やカードの記述からつかむ。